

## 私のすすめるこの1冊

中野 英之(理学科 准教授)

『生きがいの創造 “生まれ変わりの科学”が人生を変える』 飯田史彦著

京教に赴任して2年目、私のことをまだ知らない学生諸君も多いと思います。理学科の中野と申します。3つの大学に通ったり、地方公務員やコンピュータ会社や中高教諭などいくつかの職業を転々としたりと、外惑星の見かけの動きのように日本国内を転々としておりましたが、ようやく京都に落ち着きました(惑星科学ではこれを“留”ともいう)。学生諸君からよく言われる私の特徴をいくつか挙げますと、①何が専門なのかよく分からない②クレヨンしんちゃんよろしく「春日部」ナンバーの車に乗っている③「武士道」という言葉が好き④研究室の前が土だらけ…話が長くなりましたので本題に移ります。

さて、図書館長の松良先生から学生諸君に本を紹介して欲しいとの依頼を受け、私の教育実習の指導教官(現在東京都の中学校の校長)が下さった飯田史彦の「生きがいの科学」を薦めることにしました。飯田氏は元福島大学教授で専門は経営学、私の指導教官の出身高校の後輩です。この本はこれまで世界中で行われてきた退行催眠により明らかになった「死後の世界」や「生まれ変わりのしくみ」に関する科学的研究成果を分かりやすく解説したものです。私がこの本を手にとったとき、「子どもは親を選んでくる」「人は現生(この世)と中間生(あの世)との間を行き来する」「現生で起きることは中間生で計画されていた」などにわかには信じがたい内容に衝撃を受けました。

私の指導教官は不思議なことを言う先生で、例えば以前、雲は念力で消すことができるからやってみるよにと勧められたことがありました。私の雲消しの実力は中野研の学生諸君に聞いていただくことにして、「私にこのような本を読ま

せて今度は何を考えさせたいのだろうか?」と思いました。

にわかには信じがたいとは言いましたが、不思議な体験は実は私にもあります。赤ん坊の頃よりも前の遠い記憶なのですが、真っ暗い世界で心臓の鼓動だけが聞こえた世界にいた記憶が残っており、更にその前に2人の60代くらいの老夫婦に家の庭で見取られた風景が今でも鮮明に残っているのです。「庭」というビジョンがあったため、前世は私は犬だったなどと冗談混じりに人に話すこともありました、飯田氏によると人は人にしか生まれ変わらないとのこと。老夫婦に見取られた私は誰だったのでしょうか…

本を読み終えて、指導教官や飯田氏が私に言わんとしたことが理解できました(どのように理解できたのかについては本書を読んで学生諸君に是非とも追体験して欲しいと思います)。毎日授業で顔を合わせる学生諸君、部活の学生など、一つひとつの出会いや目の前で起きていることが中間生で計画されていたものと考え、人に以前よりちょっとだけ優しくなれたり、何かつらいことがあっても今目の前で起きていることには何か意味があり、現生で成長するために中間生で計画されたものなのだと考えると少し冷静にこの問題に対応できるようになりました。このちょっとした違いが人生を豊かに生き抜くための大きな一歩になるのではないかと思います。私の指導教官は、問題行動を起こして他校から転校してくる生徒に「うちの学校に来てくれてありがとう」と心から言えるようになったそうです。この一言が、生徒、保護者、周りの先生方の気持ちをどれほど安らげることになるのでしょうか。想像に難くありません。

『生きがいの創造 “生まれ変わりの科学”が人生を変える』 編者: 飯田史彦

発行者: PHP 研究所 発行年: 1999年 ISBN: 9784569573144 720円 購入手続き中

## 図書館からのお知らせ

### 春季休業に伴う休暇貸出について

区分	学部学生	大学院生・教職員
貸出期間	1月28日(金)～3月25日(金)	1月17日(月)～3月11日(金)
貸出冊数	7冊	12冊
返却期限日	4月11日(月)	

- ・ 休暇貸出図書については、返却期限日の延長はできません。一旦返却して、翌日以降貸出の手続きを取って下さい。
- ・ 視聴覚資料は休暇貸出の対象外です。
- ・ 一般利用者の方は休暇貸出の対象外です。
- ・ 2011年度卒業・修了予定者の返却期限日は2011年3月10日(木)となりますのでご注意ください。(次項「卒業・修了予定の方へ」もご覧ください)

春から新学年！新しい勉強が始まります。  
春休み中に新しい分野の本に挑戦してみる  
のもいいかもしれませんよ♪



### 卒業・修了予定の方へ

#### 1. 貸出期間の延長

卒業・修了予定の方の貸出は2011年3月10日(木)までとなっています。それ以降も貸出を希望される場合は、所定の手続きを行うことによって、2011年3月25日(金)まで延長できます。カウンターでお尋ねください。

#### 2. 卒業後も図書館を利用される場合

一般利用者としてご利用いただけます。卒業後の利用案内・貸出カードの申請書は卒業時に配布します。3月25日(金)の卒業式・修了式の日から貸出カードを発行しますので、ご希望の方はカウンターでお申込みください。3月中ならば、お申込み当日に貸出カードをお渡しすることも可能です。なお、卒業後は本学の学生と利用条件が一部異なりますのでご注意ください。

2011年4月1日(金)以降の手続きには、①住所確認書類、②卒業生と確認できる書類(卒業証書または卒業証明書等)が必要です。カードは後日郵送になります。

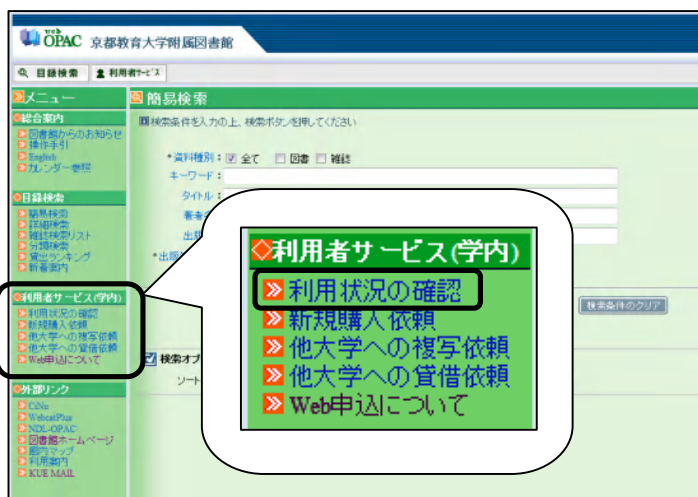
※2011年3月末で本学を卒業・修了しない方で、貸出中の図書の返却期限日が3月10日(木)になっている方は、2011年4月11日(月)に変更になります。図書館への申出は不要です。

# ご存じですか？ OPAC のこんな機能

図書館の所蔵資料を検索できる OPAC（オパック）、  
でも実は検索機能以外にも便利なサービスがあるのです！

<自分の利用状況を確認する> ※学生・教職員限定、要パスワード

OPAC 画面の左側にある「利用者サービス」メニューの「利用状況の確認」をクリック



- ★自分が今借りている本のタイトルや返却期限日がわかります
- ★図書館に行かなくても返却期限日の延長ができます
- ★自分が今まで借りた本を一覧できます

※OPAC 用のパスワードについて

- ・ IPC（情報処理センター）の ID・パスワードとは異なります。
- ・ 平日 9：00～17：00 に図書館カウンターで登録して下さい。（学生証をご提示ください）

## ～ 図書館開館スケジュール ～

2011年 2月

日	月	火	水	木	金	土
		●	●	●	●	▲
6	7	●	●	●	●	▲
休	●	●	●	●	休	▲
13	14	●	●	●	●	▲
休	●	●	●	●	●	▲
20	21	●	●	●	●	休
休	●	●	●	●	休	休
27	28					
休	●					

2011年 3月

日	月	火	水	木	金	土
		▲	休	▲	▲	休
6	7	▲	▲	▲	▲	休
休	▲	▲	▲	▲	▲	休
13	14	▲	▲	▲	▲	休
休	▲	▲	▲	▲	▲	休
20	21	▲	▲	▲	▲	休
休	休	▲	▲	▲	▲	休
27	28	▲	▲	▲		
休	▲	▲	▲	▲		

<カレンダーの見方>

日付	9:00～21:00
●	
日付	9:00～17:00
▲	
日付	休館日
休	

2月25日、26日は大学前期入試のため休館

春季休業に伴い、3月は平日が17時閉館、土曜は休館となる

## 現代幼児の人物画描画発達と気になる子の描画

## グッドイナフ人物画検査を用いた検討

郷間英世・木下佐枝美・川越奈津子・中市悠・木村秀生・郷間安美子

郷間英世(発達障害学科 教授)

京都教育大学紀要 No. 117 p. 63-71 2010年9月

最近の保育園や幼稚園の子どもは、昔の子どもに比べて絵を描くのがへたになっているという声をよく聞きます。私たちが以前行った調査では、三角形を描けるようになる平均年齢は20年前の子どもは4歳8カ月であったのが最近の子どもは5歳4カ月と、8カ月も遅くなっていました。そこで今回は人物画(ヒトの絵)の発達について検討しました。子どもの人物画は、3歳前後に丸が描けてくると、その中に目や口がみられるようになります。そして、はじめは頭(顔)に手や足がついていますが、しだいに胴体が描かれ、手や指、着ている衣服など、詳細な描写が現れてきます。

このような年齢とともにみられる変化について、約500人の幼児に行ったのがこの論文です。その結果、昔の子どもに比べて5歳児の場合約半年の遅れがみられました。また、男児のほうが女児に比べて幼い絵を描く子どもが多くいました。一方、対象の子どもの中に、11.4%(男児の22.9%、女児の5.1%)の「気になる子」がいました。この子どもたちの描画は、その他の健常の子どもに比べて人物画の発達の遅れがみられました。また、細部を細かく描く成熟した描写と、幼い子どもにみられる未熟な描写をともに持つというアンバランスさがありました。

「気になる子」は行動や社会性に発達障害児と同様の特徴をもつが診断を受けていない子です。最近、発達障害児や「気になる子」の増加がいられています。そして、増加の原因として、この2,3年エピジェネティックスが注目されています。これまでの遺伝の考え方と異なり、後天的な環境などの影響により遺伝子の働きが調節され問題が生じてくるというものです。すなわち、エピジェネティックスに虐待などが作用し、遺伝子発現が変調をきたし自閉症などの発達障害が増加してくるというものです。このように環境と発達障害の関係も明らかになりつつあり、子どものよりよい成育環境が重視されるようになってきています。

本タイトルの論文は京都教育大学紀要117号に掲載されています。

京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUERe)の森」<http://ir.kyokyo-u.ac.jp/dspace/>からも閲覧可能です。

●京都教育大学附属図書館ホームページはこちらから <http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/>

●携帯版図書館ホームページはこちらから <http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/m/mhome.htm>

下記のQRコードからもアクセスできます



京教図書館 News No. 125 (2011年2月号)

発行日:平成22年2月1日

編集発行:京都教育大学附属図書館

内容に関するお問い合わせ先: [library@kyokyo-u.ac.jp](mailto:library@kyokyo-u.ac.jp)